

山口県央商工会所管地域における
経済動向に関する報告書

2023年2月6日
山口県央商工会

1. 報告の目的

令和4年度の山口県央商工会所管地域における経済動向を把握し、地域の現状を確認する。その際、2020年2月に発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の、所管地域への影響を特に考慮する。

この結果をもとに、地域小規模事業者の支援ニーズに沿った事業計画の策定、また実行方法等を決定する参考にする。

2. 調査の方法

全国商工会連合会が四半期毎に実施する中小企業景況調査の結果、並びに山口市統計などのオープンデータを活用して経済動向を把握した。

3. 調査結果の要約

- ① 業況D Iは、令和3年第1四半期には-8であったが、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に収束に向かうなかで徐々に改善してきている。

売上高D Iは、直近の令和4年第3四半期・第4四半期には悪化の判断が増えてきている。

採算D Iは、令和4年の各四半期でも採算D Iはマイナスのままである。

資金繰りD Iは、令和4年第2四半期以降はプラスになっている。

遅行指標である設備投資は、令和4年第4四半期になって回復がみられる。

- ② 事業者の認識している経営上の問題点は、新型コロナウイルス感染症の影響とそれに伴う需要の減少あるいは停滞から、エネルギー価格や物価の高騰など原価の上昇に関するものになってきた。

- ③ 阿知須支所管内では年少者人口が増加・維持されており、つぼ型の人口ピラミッドが形成されている。秋穂支所管内・阿東支所管内では年少人口の減少と高齢化が進んでいる。

阿知須支所管内では第3次産業が優勢で、秋穂支所管内は第2次産業、阿東支所管内では第1次産業の従業者が多いことに特長がある。

4. 考察

2022年11月時点では、新型コロナウイルス感染症の影響による需要の大幅な減少や停滞から、緩やかに回復している状況にある。一方で、エネルギー価格や仕入価格の高騰による採算性の低下や、一部では事業再開に際しての人手不足など、経営上の問題点が顕在化している。

とりわけ、秋穂支所管内、阿東支所管内では域内の人口減少と高齢化が続いていることから、地域外からの需要の取り込み、地域外への販路開拓に力を入れる必要性が高まっていく。

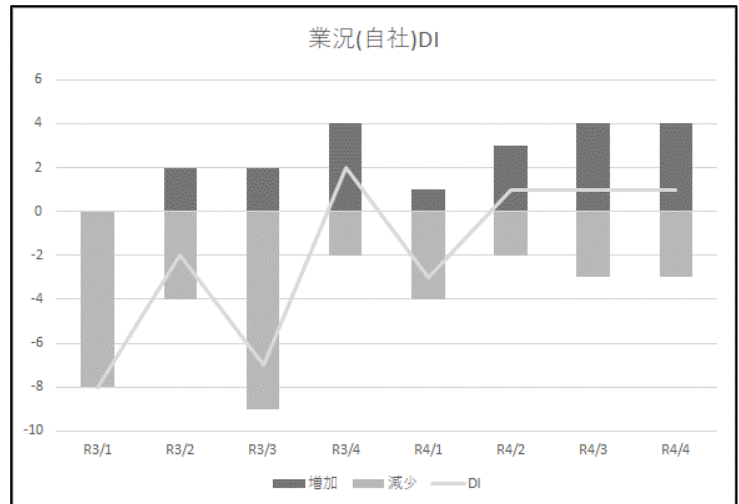
5. 調査の結果

① 山口県央商工会地域 中小企業景況調査<総合>

商工会管轄地域 15 事業者（サービス業 6・小売業 4・製造業 3・建設業 3）

全産業の業況DIは、令和3年第1四半期には-8であったが、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に収束に向かうにつれて改善していった。

令和3年第4四半期に、業況DIは一旦プラスとなり、令和4年第1四半期で再びマイナスに転じたものの、直近3期は連続してプラスで推移している。



年・旬	新型コロナウイルス感染症関連トピックス
令和3年 第1四半期	第3波：1都14県に緊急事態宣言を発出。その後解除。 医療従事者からワクチン接種がはじまる。
第2四半期	第4波：10都道府県に緊急事態宣言を発出。その後解除。 東京・大阪でワクチンの大規模接種がはじまる。
第3四半期	第5波：21都道府県に緊急事態宣言を発出。その後解除。 病床逼迫で自宅療養が基本方針に。 【東京オリンピック・パラリンピック開催】
第4四半期	感染状況は落ち着きをみせ、緊急事態宣言の新たな発出はない。 オミクロン株による感染が話題になりはじめた。
令和4年 第1四半期	第6波：全国で蔓延防止措置を適用。その後、徐々に解除。 オミクロン株で感染者数はこれまでより桁違いに増加。 【ロシアによるウクライナ侵攻】
第2四半期	感染者数・死者数は高い水準が続くも蔓延防止策は緩和へ。 観光・旅行支援が一部で実施され、訪日観光客の一部受入を再開。
第3四半期	第7波：オミクロン株の変異株で、感染者は急増・死者数も増加。 行動制限は実施されず、交通機関の利用者は増加。
第4四半期	感染者・死亡者数は高いレベルが続くも、全数把握簡略化。 入国者数上限を撤廃し、旅行支援を全国で実施。 【円が一時1ドル=150円台、32年振りの円安水準】

② 山口県央商工会地域 中小企業景況調査<項目別>

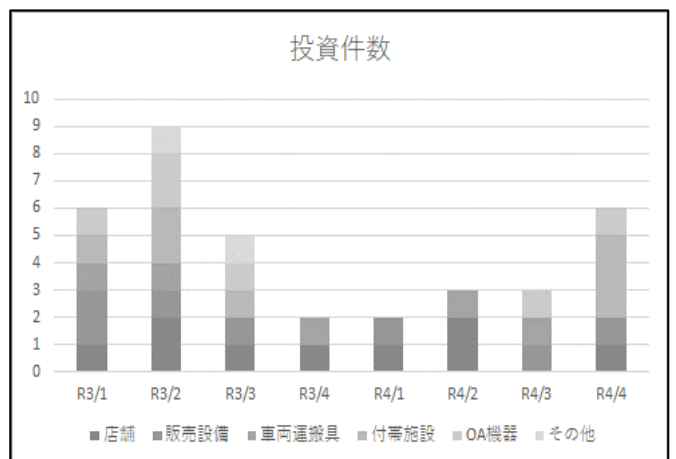
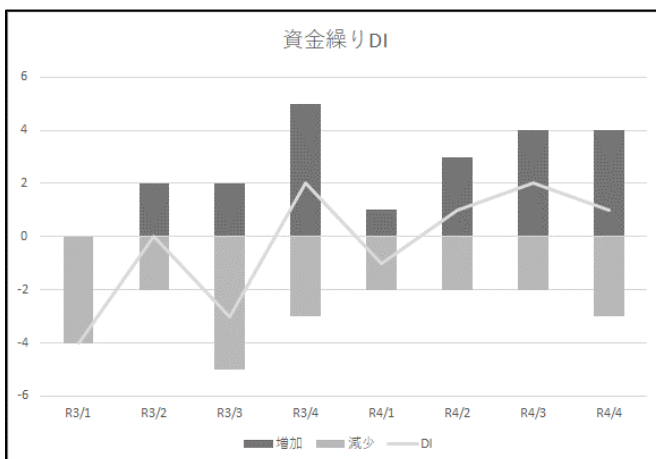
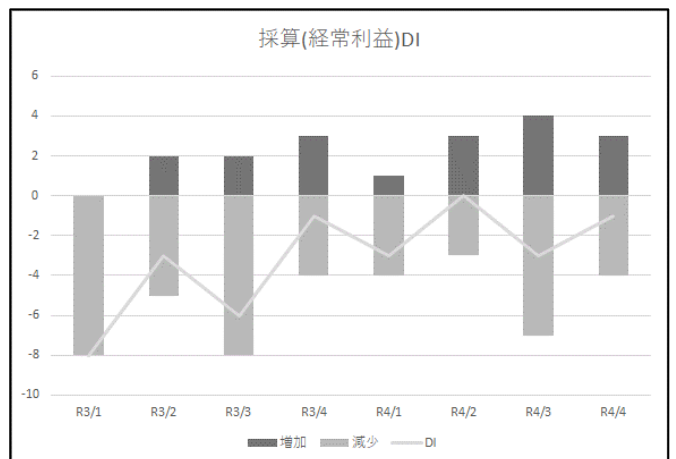
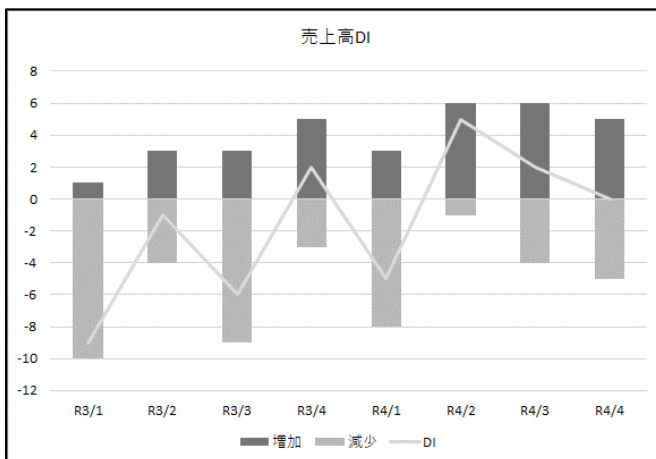
項目別DIは以下のようになった。

売上高DIは令和3年から4年にかけて徐々に改善する傾向にはあったが、直近の令和4年第3四半期・第4四半期には悪化の判断が増えてきている。

採算DIは令和3年第1四半期には“よくなった”という事業者がゼロだったものが、徐々に改善してきている。しかし、令和4年の各四半期でも採算DIはマイナスのままである。

資金繰りDIも令和3年第1四半期では“よくなった”という事業者はなかったが、改善の傾向にあり、令和4年第2四半期以降はプラスになっている。

設備投資は、計画から実行まで時間がかかるので利益に遅れて動く傾向があり、景気の遅行指標とされる。設備投資件数は、令和3年前半は旺盛であったものが、令和3年後半から令和4年にかけて低迷していたが、令和4年第4四半期になって回復がみられる。



③ 山口県央商工会地域 中小企業景況調査<経営上の問題点>

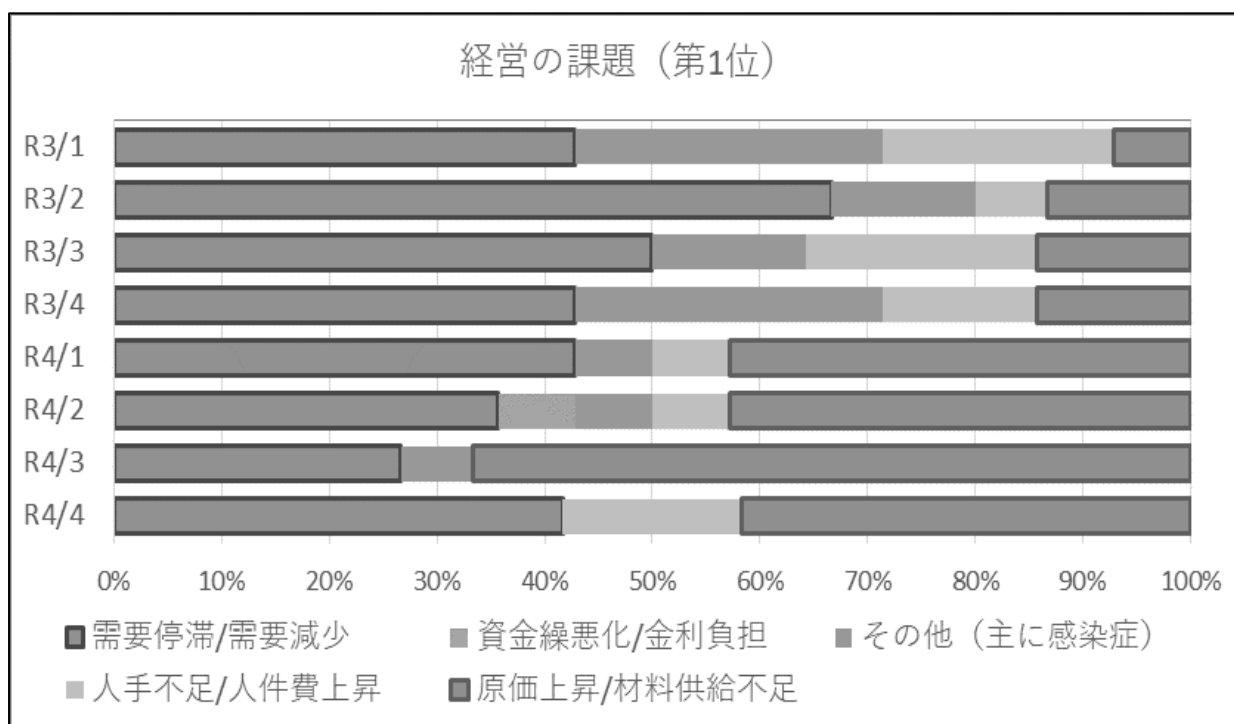
事業者が認識している最も大きな経営上の問題点は次のように変化している。

令和 3 年では需要の停滞あるいは減少が最も大きな経営上の問題点と指摘する事業者が多かった。令和 4 年になってからも若干数は減ったものの 40%近くの事業者にとっては引き続き最も大きな経営上の問題点である。

令和 4 年に入って、顕著に増加しているのが原価の上昇を最も大きな経営上の問題点と認識している事業者の増加である。ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギーや穀物価格の高騰、32 年振りの円安による輸入物価の上昇などが経営上の問題になっている。

令和 3 年から令和 4 年前半にかけては、経営上の問題点として新型コロナウイルス感染症の蔓延あるいは健康被害をあげている事業者が多かった。新型コロナウイルス感染症への対処方針の変更等によって、令和 4 年後半には最も大きな問題点と指摘する事業者はいなくなった。

この他の経営上の問題点で指摘されているものは、



自由記載から抜粋

- 電子部品を中心に材料入手困難で納期が長期化しているうえ価格も上昇している。顧客との納期・価格調整に苦労している。（製造業）
- 最低賃金の上昇によって、扶養の範囲内で働きたいパート従業員の勤務日数が減って、人手不足になっている。（サービス業）
- 注文しても商品が不足して納期が長くなっている。（サービス業）

③ 山口県央商工会地域 市場水準評価

1) 山口県央商工会管轄地域の世帯数と人口動態

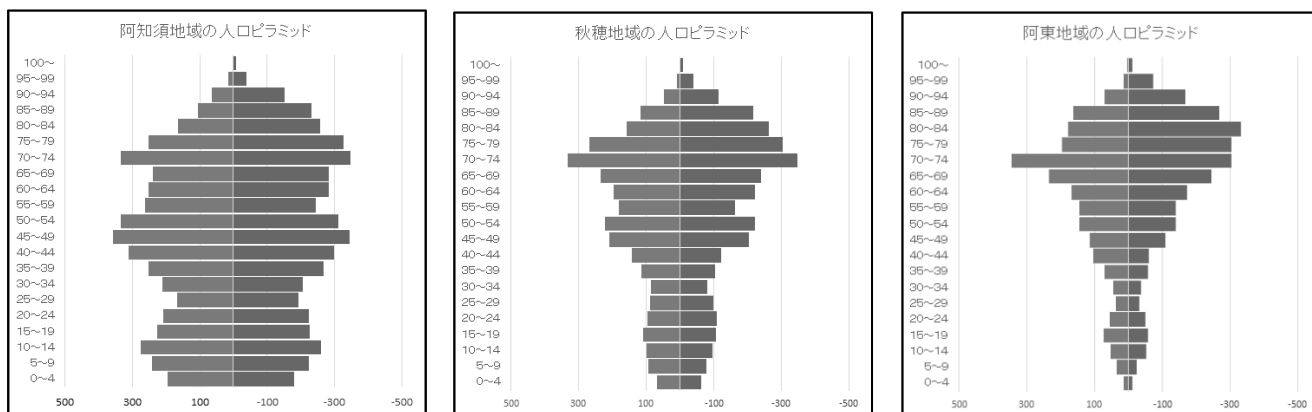
令和3年と4年の2年間で阿知須支所管轄地域では世帯数が32増加したものの、人口は50人減少した。その前の2年間では人口は0.7%と僅かながら増加していたが、減少に転じた。

秋穂支所管轄地域・阿東支所管轄地域ではそれぞれ世帯数で2.8%と3.3%、人口で5.1%と6.4%の減少となった。その前の2年間では、秋穂地域では世帯数が0.6%増加し人口は3.8%の減少であったので、人口減少が加速している。阿東地域では、その前の2年間の世帯数が3.7%、人口は7.1%の減少であったので、大幅な人口減少が継続している。

令和4年12月末日の推計人口・世帯数

管轄支所	令和4年12月末現在				2年前との比較・増減			
	世帯数	人口			世帯数	人口		
		男	女	合計		男	女	合計
阿知須支所	4,087	4,466	4,915	9,381	▲ 32	▲ 6	▲ 44	▲ 50
秋穂支所	2,929	2,872	3,203	6,075	▲ 84	▲ 132	▲ 195	▲ 327
阿東支所	2,671	2,256	2,656	4,912	▲ 91	▲ 143	▲ 194	▲ 337
山口県央商工会	9,687	9,594	10,774	20,368	▲ 143	▲ 143	▲ 143	▲ 143

3地域の人口ピラミッドを比較すると、阿知須地域は年少者人口割合が全国平均よりも高く、つぼ型に近い形であるが、秋穂地域と阿東地域では少子化・高齢化が著しいことがわかる。



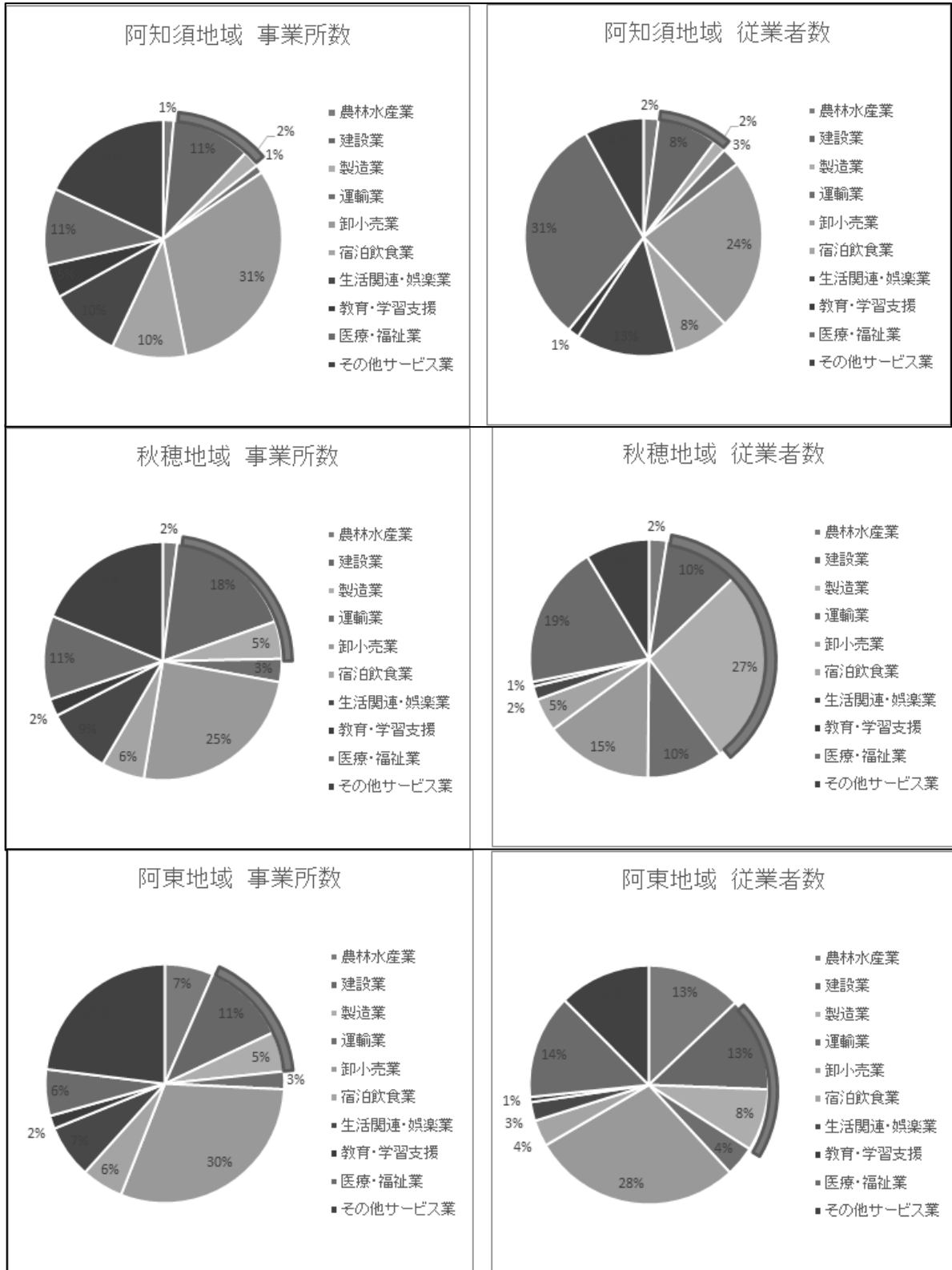
	阿知須地域		秋穂地域		阿東地域		全国	
	男	女	男	女	男	女	男	女
従属人口指数 ¹	73.17	88.53	98.62	124.14	136.23	208.48	61.8	75.3
老年化指数 ²	165.03	247.59	446.36	651.69	1188.12	1916.85	207.6	284.2

¹ 生産年齢（15～64歳）人口100に対する年少者（15歳未満）と高齢者（65歳以上）人口の合計

² 年少者人口100に対する高齢者人口

2) 【参考】山口県中央商工会管轄地域の事業所（2016年経済センサス）

阿知須地域では第3次産業比率が高く、医療・福祉業が従業者数の31%、卸小売業が24%、生活関連・娯楽業が13%を占める。秋穂地域は第2次産業比率が高く、製造業が従業者数の27%になる。阿東地域は第1次産業比率が高く、従業者の13%である。





山口県央商工会

<http://www.yama-kenoh-shokokai.jp/>

本所 / 阿知須支所 山口県山口市阿知須 4233-31

TEL: 0836-65-2129 / FAX: 0836-65-2127

秋穂支所 山口県山口市秋穂東 6570

TEL: 083-984-2738 / FAX: 083-984-5638

阿東支所 山口県山口市阿東徳佐下 25-1

TEL: 083-956-0032 / FAX: 083-957-0754